**世界史A授業プリント　【ワークシート編】**　　　　1年　　組　　番　氏名

本時の目標

　これから学習していく帝国主義について、単元を通じて追究する問いを表現し仮説を立て、見通しを持って学習に取り組むことが出来るようにする。

本時のGoal

　資料の読み取りをもとに、これから学習する帝国主義について、単元を通じて追究する問いを表現し、その問いに対する仮説を立てる。

**《課題①》**

　単元の学習を始める前の現時点で、あなたにとって「帝国主義」とは何ですか？

**《課題②》**

資料①～④は、帝国主義の時代について表した資料である。資料を読み取り、気になるところや疑問に感じたところを挙げてみよう。

|  |  |
| --- | --- |
| 資料 | 気になるところや疑問に感じたところ |
| 【資料①】 |  |
| 【資料②】 |  |
| 【資料③】 |  |
| 【資料④】 |  |

※**大事になるのは、次の課題３で問いを作ること**です。

ここでは気になるところや疑問に感じたところをできる限りたくさん出す。質より量を重視！

世界史A　ワークシート編-1

**《課題３》**

**step１**

　課題②を通じて、気になったことや疑問に思ったこと、導入で用いた【資料A】～【資料C】で気になったことや疑問に思ったことをもとにして、思いつく限り問いを作ってみよう。

**※複数の資料を組み合わせて疑問に感じたことを問いにしてもOK！**

|  |
| --- |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |

**step２**

　複数ある問いの中から、単元を通じて追究する問いとしてふさわしい問いを練り上げ、一つの問いを作り上げよう。

**point**：「単元を通じて追究する問い」を練り上げるときの方向性

　　①　「はい」、「いいえ」、もしくは短い言葉で答えられるような閉じた問いではなく、説明が必要で、「はい」、「いいえ」、もしくは短い言葉で答えられないような開かれた問いを作る。

　　②　単元を通じて追究するにふさわしい、しっかりと考えなければ答えにたどり着けないような問いを作る。

**［評価基準］**

　A…複数の資料を組み合わせ、学習課題を私事として今日の事象と関連付けながら、しっかりと考えなければ答えにたどり着けないような問いを立てている。

　B…複数の資料を組み合わせ、しっかりと考えなければ答えにたどり着けないような、問いを立てている。

　C…単一の資料から、簡単な問いを立てている。

|  |
| --- |
| **単元を通じて追究する問い** |
|  |

**《課題④》**

　課題③-step２で立てた問いに対する現時点での仮説を記入してみよう

　**仮説**

世界史A　ワークシート編-2